

特集

予防的介入、早期発見、患者指導で

リンパ浮腫を見逃さない！

2008年度診療報酬改定において「リンパ浮腫指導管理料」が採択され、また、四肢のリンパ浮腫治療のための弾性着衣等にかかわる療養費が保険適用となりました。今、リンパ浮腫ケアの予防的介入、早期発見、患者指導に注目が集まっています。

Focus

離職率低下につながった

休暇希望最優先の勤務表づくり

菫蒲明子

働きたくなくなるような職場づくり

岩堀禎廣

編・集・後・記

●ふと気がつくと、身の回りにはボランティアがあふれています。「〇〇ボランティア」という名前じゃなくても、町内会やサークル活動などはボランティア活動だし、対価を受け取る仕事であっても、私たちは多くの場合、いただく代金を上回るサービスを提供しようとがんばってしまいます。これらは広義の「ボランティア」であり、こういうものなくして「いいもの」は決して生まれないだろうと思います。

ただ一方で、ボランティア精神と「自己犠牲」とは紙一重であり、自己犠牲と化したボランティアからは容易に「怒り」が生じ、そのコミュニティや仕事を崩壊させてしまうこともあります。では、両者の分かれ目はどこにあるのか。7月号を作っていて感じたのは、「楽しいかどうか」が「健全なボランティア精神」と「自己犠牲」を分けるんじゃないか、ということでした。

【鳥居】

●毎年、夏が近づくと、髪の毛を他の季節よりも短くします。暑いからです。とくに額が髪にかくれていると、額の熱が上昇して頭全体が暑くなり、脳内コンピューターがフリーズしてしまい、まったく仕事になりません（でも一生懸命取り組んでいます）。散髪をして熱の上昇を防ぐのです（これもエコ活動の1つ）。しかし、髪の毛が短ければいいというわけではありません。勢いよく汗が顔にたれてきて目にしみる（さらに見た目がよろしくない）、頭をぶつけたときの痛みが増す（だからラグーマンは髪の毛をのばしている人が多い）など、気をつけなければいけない点は多いのです。髪型に気をつけるのは看護師さんも同じでしょう（意味は違うか）。今年の夏は、バランスよく散髪して、頭を冷やしながら仕事に取り組もうと思います。

【吉田】

看護学雑誌 第73巻第7号 2009年7月1日発行(毎月1回発行)

発行/株式会社医学書院 代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2009, Printed in Japan

1部定価 1,260円(本体 1,200円+税5%) 年々め予約購読料 13,200円(税込、送料弊社負担)

・定期購読のお申し込み先/(株)医学書院販売部 TEL 03-3817-5659

・Vol.71 No.6以前のバックナンバーのご注文先/(株)東亜ブック TEL 03-3985-4701

『看護学雑誌』編集室(担当/鳥居・吉田・白石) TEL 03-3817-5772

表紙・本文デザイン: DESIGNWORKSHOP JIN

E-mail kangaku@igaku-shoin.co.jp 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

【JCLS】<(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(TEL 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「0386-9830/09/¥250/論文/JCLS」は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCLSへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご掲示くださるようお願いいたします。